

2025年度 和泉短期大学 シラバス					
授業科目名 科目ナンバー	自立に向けた移動支援		教員氏名	佐藤 美紀	
	Ⅲ-6-1-1①				
学年	専攻科		開講学期	前期	
授業形態	演習		単位数	1単位	
必修・選択	専攻科		実務経験	介護福祉士	6年
テーマ	車いすの操作やベッドから車いすへの移動・移乗の介護技術、杖を使った歩行の介助技術を習得する				
ディプロマ ポリシー	1.保育・福祉に関する基礎的な学修を通して、幅広い教養を身に付け、多様な人々を支える社会の理念・仕組みについての原理を理解している。				○
	2.保育・福祉の専門的な知識・技能を修得し、思考力、判断力、表現力、コミュニケーション力を身に付けている。				
	3.保育・福祉の専門職として多世代にわたる人々の権利を護り、愛と奉仕の精神を実践できる。				
カリキュラム ポリシー	科目群Ⅰ 教養	キリスト教主義の精神を踏まえて、保育と人権にかかわる人としての価値観を再構築する			○
	科目群Ⅱ 原理	様々な世代を支える社会の理念・仕組みについての学びを通して、愛と奉仕に基づく人間観を養う			
	科目群Ⅲ 知識・技能	子どもの心と体とそれを取り巻く環境を知り、共に成長するための様々な支援の内容と方法に関する専門的な知識と技能を身につける			
	科目群Ⅳ 実践	学んだ知識、技能、価値観を現場に即して臨機応変に実践できる体験を積み、キャリア形成の基礎を培う			
授業の概要	この科目では主に、車いすの操作や移動技術について学びます。多くの技術を体験、グループディスカッションやディベートを用いて高齢者の気持ちにの理解を目指します。利用者本人が尊厳を保持し、主体的に生活を送れるよう根拠に基づいた基礎的な知識・技術を習得します。また、介護福祉士として社会福祉施設に勤務した経験をもとに事例を用いながら解説します。また、実技試験を行って、技術の習得を目指します。国家試験を見据えた小テストを実施します。				
授業の 到達目標	①自立に向けた移動介助のアセスメントや意義を説明することができる。 ②ICFの視点に基づいた移動における生活支援について述べることができる。				
	③障がいに応じた、移動・移乗介助を実施することができる。 ④障がいに応じた歩行の介助を実施することができる。				
	⑤ノーリフティングの概念・福祉用具を使った移動・移乗技術を実施することができる。 ⑥福祉用具活用の意義と介護保険制度における福祉用具を説明することができる。				
テキスト	『生活支援技術Ⅱ』介護福祉士養成講座編集委員会 中央法規				
参考書	プリントの配布				
ポートフォリオ	ワーク7. 8. 9「介護に関する漢字」				
往還型授業 (双方向授業)	授業内での疑問や、学びを進める中で生じた不明点を、対話を通じて授業内で明確にする				○
	リアクションペーパーを用いて授業内での疑問等を対話形式にて対応する				○
	リアクションペーパーの内容やテーマをICTを用いて授業内で受講者全員に公開・共有し、往還的理解を深める				
	ICT(グーグルクラスルーム含む)を活用した課題提示・回収、アンケート等を実施する				
	その他: コマシラバスの活用				○
成績評価方法	区分	割合(%)	内容		
	定期試験	0	実施しない		
	授業内課題 参加度 出席態度等	100	まとめテスト60%、10分ワーク・小テスト20%、実技試験10%、授業内態度10%		
	その他				

授業概要と課題			
第1回	テーマ 内容	自立に向けた移動介助における意義と目的・車いすの種類と部位・車いすの操作方法	
	授業外学習	〈課題〉車いすの部位を覚える(10分ワーク)	55分
第2回	テーマ 内容	ボディメカニクスの原則・人体の名称・麻痺の障害部位・可動域	
	授業外学習	〈予習〉教科書にて「片麻痺の障害部位・可動域」に目を通す 〈課題〉ボディメカニクスの原則を覚える(10分ワーク)	55分
第3回	テーマ 内容	リネン交換目的と技術	
	授業外学習	〈予習〉教科書のリネン交換の技術に目を通す 〈復習〉リネン交換テストに向けて空き時間で練習を行う	55分
第4回	テーマ 内容	ボディメカニクスを使った体位変換（グループディスカッション）	
	授業外学習	〈予習〉ボディメカニクスの原則を復習する 〈復習〉体位変換・ボディメカニクスの勉強(小テスト)	55分
第5回	テーマ 内容	立ち上がりの介助・手引き歩行（グループディスカッション）	
	授業外学習	〈予習〉高齢者の歩き方を観察する	55分
第6回	テーマ 内容	実技試験(リネン交換)	
	授業外学習	〈予習〉リネン交換の技術を練習する	55分
第7回	テーマ 内容	片麻痺の方の歩行介助・杖歩行と階段介助（グループディスカッション）	
	授業外学習	〈予習〉杖の種類を調べる 〈復習〉杖歩行と階段歩行の支援をワークに記入する	55分
第8回	テーマ 内容	ベッドから車いすへの移動介助(初級編)・ストレッチャーへの2人介助	
	授業外学習	〈予習〉教科書にて介助の仕方に目を通す	55分
第9回	テーマ 内容	ベッド上での移動介助(上方移動・水平移動・起き上がり) 片麻痺の方への介助(起き上がり・ベッドから車いす)	
	授業外学習	〈予習〉教科書にて介助の仕方に目を通す 〈復習〉技術の手法をワークに記入する	55分

第10回	テーマ 内容	福祉用具の活用の意義と目的・福祉用具の種類(介護保険制度)	
	授業外学習	〈課題〉介護保険制度における福祉用具の貸与・購入について調べる(小テスト)	55分
第11回	テーマ 内容	福祉用具を使った移動介助の目的と技術(トランスシート・トランスボード・移動用リフトの使い方)・シーティングの技術	
	授業外学習	〈予習〉移動に関する福祉用具の種類を調べる。〈復習〉授業内で繰り返し練習し、習得する	55分
第12回	テーマ 内容	自立に向けた福祉用具の活用と今後の福祉用具について	
	授業外学習	〈予習〉新しい福祉用具について調べる	55分
第13回	テーマ 内容	まとめ:生活支援とチームアプローチ	
	授業外学習	〈予習〉移動の支援において多職種との連携の場面を想定してみる。利用者の生活において自己決定や楽しみ・生きがいにつながる支援を考える	55分

課題に対するフィードバックの方法

採点した小テスト、10分ワークは当該学生に開示し、不明点に対する説明を授業内で行う。両テストともに7割に満たない学生は再テストや教員と勉強を行う。